



古畑 浩一
議長
**交流人口・定住人口
対策について**

**交流人口・定住人口
対策について**

日本海と食を活かしたプランニングの推進について伺う。

市長答弁

質 問
広域観光連携の推進に関して、「越五の国」不参加の経緯及び北アルプス日本海広域観光連携会議の具体的な内容、

越五の国は北陸新幹線の上越妙高駅を拠点とした周辺各市との連携であり、当市には糸魚川駅ができることから、参加を見合わせたものである。この



新保 峰孝
議長
並行在来線について

並行在来線について

並行在来線について

ゼルカーによるワンマンカー運行とされているが、その安全対策について伺う。

市長答弁

質 問
新幹線開業に伴い北陸本線は第3セクターによる運営となるが、現行レベルのサービスの維持は可能なのか。また、経営分離後はデー

経営分離後のサービスについては、概ね現行のレベルが維持できるものと考えている。また、トンネルの多い市内区

**自然再生エネルギーの
活用と実現性について**

質 問

国・県の新エネルギー推進に対する市の方針について伺う。また、新エネルギー開発計画を策定し、「ジオエネルギータウン糸魚川」として全国発信する考えはないか。

市長答弁

国は、総発電電力量に占める再生可能エネルギー発電の比率を30%に増加する方針であり、当市でも、メガソーラー

高齢者の外出や健康づくりを促す取り組みはどうか。

市長答弁

路線バスについては、蓮華線を除く、いわゆる生活交通のための市内36路線は全て赤字である。

高齢者の外出支援については、おでかけバス事業及びおでかけ支援タクシー券交付事業が好評であることから、これらの事業を継続していきたい。

また、温泉の無料化については、老人いこいの家事業を実施していることなどから、現在、その制度化は検討していない。



太陽光発電設備
(埴川コミュニティスポーツセンター屋上)

発電所の建設、地熱発電・小水力発電の可能性調査を実施する方針である。
また、今年度、糸魚川の自然資源の特性を活かした新エネルギービジョンを策定し、実施可能な事業に取り組みしていきたいと考えている。

《その他質問項目》

- ・株式会社クリエイトワンフーズの新工場建設計画中止について
- ・T P Pと当地域への影響について
- ・当地域の経済状況と消費税増税の影響について

